

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社大阪ソーダ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 551-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-12-18	
本票作成	部署名：岡山工場 電解課				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	岡山工場：ソーダ工業 水島工場：化学工業製品（アリルクロライド、エピクロロヒドリン、エピクロロヒドリンゴム等）の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県倉敷市児島塩生2767-29	
	②	水島工場		岡山県倉敷市児島塩生字新浜2767-13	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	386,093 t CO ₂	148,692 t CO ₂	354,521 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5)年度排出量
	①	岡山工場	76,452 t CO ₂
	②	水島工場	72,240 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ～ 令和6年度 (5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	12.0 %	8.5 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(かせいソーダ換算)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		3.680 t CO ₂ /(t)	3.239 t CO ₂ /(t)	3.367 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等
	ソーダ工業	3.000 GJ/t 以下	3.23 GJ/t	92.9%

【削減状況の自己評価】

・イオン交換膜更新は計画通り行った。
 ・削減効果は、電力の排出係数が基準年度0.000618tCO₂/kwhで、23年度実績では0.000350tCO₂/kwhである影響が大きい。

【推進体制】

事業所長の下に省エネ委員会を設置し、エネルギー管理士を中心に省エネ活動を推進している。月1回開催されるRC委員会にて、省エネ活動の啓蒙を行っている。
2000年10月に、ISO14001認証取得し、省エネ（CO2削減）に継続的に取り組んでいる。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電解槽のイオン交換膜更新による電力使用量の削減(CO2削減量 800t/年) <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電解槽のイオン交換膜更新による電力使用量の削減(CO2削減量 800t/年) ・廃熱回収設備の運転条件調整による蒸気使用量の削減(CO2削減量 200t/年) ・電解設備の運転状況見直しによる、イオン交換膜の安定化を行い、電解槽の安定運転による電力使用量の削減 ・空気圧縮機の効率的な運転(CO2削減量 51t/年) ・水銀灯/蛍光灯証明のLED化(CO2削減量 22t/年) ・精留塔の運転方法をプロセスシュミレーターを用いた最適化による蒸気量削減(CO2削減量 13t/年) ・乾燥装置の離型剤見直しによる蒸気量削減(CO2削減量 4t/年) ・エアコンフィルターの定期清掃の実施

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】